

令和6年（2024年）6月号 和歌山市立宮小学校

宮 通 信



めざす児童像

- ☆ 向上心をもってがんばる子
- ☆ 心が豊かでやさしい子
- ☆ 心身共に明るく健康でたくましい子

「来た時よりも美しく！ 残すのは感謝のみ！」

新緑の綺麗な季節になりました。子どもたちは、すっかり学校の生活リズムに慣れて、様々な学習活動に意欲的に取り組んでいます。

5月23日、24日と5年生は小学校生活で初めての宿泊を伴う行事「加太合宿」に行ってきました。加太合宿の目的には、集団生活での規律・友愛・協力の大切さを学ぶことや、自然の美しさに触れ、自然を愛する心、自然を大切にする態度を身に付けることがあります。合宿のしおりに目を通していくと、「来た時よりも美しく！ 残すのは感謝のみ！」の合言葉が目に残りました。そのことに関連するお話です。

富士山と言えば日本を代表する美しい山です。今、富士山が泣いているという話があります。今は、富士スバルラインという道路ができ、車で富士山の五合目まで行けます。シーズンになると、観光バスやマイカーの行列ができ渋滞するほどです。便利になった一方、道路脇や五合目付近の散策コース周辺では、ゴミが捨てられている状況が見られます。人が捨てた生ゴミをカラスなどの鳥や動物が食べにやってきましたり、車の排気ガスのために道路脇の植物が枯れたりするなど、植物や動物の生態系に悪い影響も出ています。富士山は、苦しくて泣いているという状態です。これでは、せっかくの美しい景色も台無しです。江戸時代に葛飾北斎という人が、外国でも評判の富士山の美しさを『富嶽三十六景』という絵にしましたが、北斎も泣いているのではないのでしょうか。今の富士山は、バスで行くハイキング気分の登山です。しかし、昔は違っていました。感謝やお願いの登山でした。昔の日本は、どこでも米作りが盛んでした。山に雨が降り、それが川となって田に引かれ、田植えができて米が実ります。雨が降らないと田植えもできず、米などの作物が育ちません。そこで、雨が降るように山の神様に豊作を願い富士山にお参りに登りました。山々は豊作の神様の住む山ですから、ゴミを散らかして帰ってしまう等ということはありません。「来たときよりも美しく」という気持ちで、落ちているゴミを拾って帰るくらいだったと言います。

5年生の加太合宿、春の遠足（1～3年生・6年生）、社会見学（4年生）と郊外学習等に出かけることが多いこの機会に、「来た時よりも美しく 残すのは感謝のみ」という心掛けを胸に刻みたいものです。感謝の心を持ちながら、私たちは環境や社会に対する責任を果たし、次の世代に美しい未来を残すことが大切です。この言葉は、私たちが訪れた場所や人々との出会いに感謝し、その美しさを守り続けることを教えてくれます。どんな瞬間でも感謝の気持ちを忘れずに、美しいものを大切にしていきたいと思います。

校長 川畑 豪則

令和 6年 6月 の 予 定

日	曜	行 事 等
1	土	
2	日	市P連合会総会
3	月	社会見学(4年) セーフティネットの日
4	火	遠足予備日(1・6年) 検尿2次 6年アルバム個人写真撮影
5	水	検尿2次(予備日)
6	木	
7	金	委員会(6年アルバム写真) SC 宮フェスタ実行委員会(19:00~)
8	土	歯と口の健康週間に係る表彰
9	日	
10	月	避難訓練(火災)
11	火	プール掃除 絵本給食 移動図書館
12	水	
13	木	耳鼻科検診(1・3・5年9:30)
14	金	社会見学(5年) SC
15	土	
16	日	
17	月	絵本給食
18	火	プール開き ALT 地区懇談会委員との打ち合わせ(19:00~)
19	水	ALT
20	木	授業参観(5限)・懇談会(6限) ALT
21	金	SC
22	土	
23	日	
24	月	地区懇談会(鳴神東西) キッズサポート2・5年(3・4限)
25	火	地区懇談会(鳴神団地・太田八丁) 移動図書館
26	水	
27	木	地区懇談会(秋月・津秦) 体育施設開放委員会(19:00~)
28	金	クラブ活動(6年アルバム写真) SC 地区懇談会(鳴神南・有家)
29	土	前期学校美術展(県文)
30	日	前期学校美術展(県文)

6月に入り、田植え等により用水路の水かさが増えるので、用水路の近くは大変危険です。
通学路であっても危ない場所があるので、十分気を付けて通るよう、



6月24日~28日 地区懇談会を開催します!!

正しい人権感覚を持つための研鑽の場、子どもたちの地域での安全や活動について話し合う場として、地区懇談会を開催します。

詳細は、後日お配りするプリントでご確認ください。ご参加、お待ちしております。